

平成 20 年 2 月 1 日

お得意様 各位

株式会社ウチダ和漢薬

中国製食品からのメタミドホス検出について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて一昨日より、中毒を引き起こした中国製のギョーザからメタミドホスが検出され、深刻な健康被害を受けた人が多数いることが報じられております。メタミドホスが検出された原因は現段階では明らかになっておりませんが、生産段階での混入も専門家から指摘が出ており、中国産製品の安全性に対する不安が高まっていることも併せて伝えられています。

加工食品について通常では起こりえないことが起こっているため、今後も注意深く情報を収集する予定です。

メタミドホスについて

有機リン系の農薬で、中毒症状としては下痢や嘔吐、頭痛、めまいなどが挙げられます。この農薬は比較的水に溶けやすく、加熱により分解するという特性があります。日本では農薬として認められておらず、輸入や製造、使用ができません。海外ではキャベツやキュウリなどに殺虫剤として使用されていますが、中国では、昨年 1 月に使用が禁止されています。

試験・検査について

GC-MS（ガスマス）を用いた一斉分析（100～300 種類を対象）により、原料の調査を継続して実施していますが、これまでメタミドホスの検出事例はありません。

弊社天津新内田製薬は、10 年来当社から生産・品質・管理の指導を行い、中国飲片 GMP 取得はもちろん、先般は（独）医薬品医療機器総合機構から現地（天津市）実地調査いただき、良好な評価を得ている優秀な企業です。

今後も「安全・安定・安心のトリプル A」の方針に基づき、安心してお使いいただける生薬の供給に努めてまいります。

敬 具